立命館アジア太平洋大学
海外交換留学
単位認定マニュアル

交換留学担当

アカデミックオフィス

TEL: +81-977-78-1101 ／ FAX: +81-977-78-1102

E-mail: outbound@apu.ac.jp

藤村・仲

(1) 単位認定の基本ルール

①留学先での単位は、60 単位を上限として認定を行います（60 単位には海外留学、立命館大学・国際教養大学との交流プログラム、放送大学などを通じて認定された単位数も含みます）。

②APU の開講科目と全く関連性の無いもの（体育、芸術等）の単位認定は、原則として行いません。単位認定は、APU の各学部カリキュラムに照らし合わせて行います。そのため、派遣先大学で専門科目として設置されていても、APU では専門科目として認定されない場合もあります。

③認定する単位数は、原則として UMAP 単位互換方式（UCTS）を基準に算出します。
派遣先大学の単位数が必ずしも APU と同一単位数とは限りません。

④成績評価は「T(Transfer：認定)」とします。

⑤派遣先大学の学士課程において修得した正課科目のうち、本人からの申請に基づき、審査の上、認定を行います。

(2) 単位認定見込書とは

派遣先大学での履修科目が APU でどのように反映されるかを確認する書類です。ただし、この結果はあくまでも見込判定であり、最終的に単位認定結果が変わる可能性があります。

① **提出時期と方法**

毎セメスター2回まで提出を受け付けます。新たな単位認定見込書を提出する際は、すでに判定済みの結果を確認の上、重複のないように注意してください。各科目のシラバスとともにアカデミックオフィス<outbound@apu.ac.jp>にメールで送付してください。

② **シラバス提出時の注意事項**

1. シラバスには下記の項目が含まれている必要があります。
   a. 授業科目名 b. 講義内容・目標 c. 評価方法
   講義内容や目標が詳細に記載されていないシラバスは受け付けません。
2. 既成のシラバスがない場合は上記の項目についてまとめたものを必ず担当教員に作成していただき、ご提出ください（学生作成は不可）。
3. シラバスは履修する時期のシラバスでなければなりません。前学期のシラバスは受け付けません。
4. シラバスは、英語・もしくは日本語で提出してください。
5. 1 科目ずつ別ファイルで科目名のタイトルをつけ、単位認定見込書の科目順に提出してください。
   （例）1.Economics.doc / 2.Sociology.pdf
6. URL や、コースカタログの提出は不可とします。

③ **審査方法** 提出された単位認定見込書とシラバスをもとに、教学部が APU での認定科目を審査し、結果は、アカデミックオフィスから学生へメールで連絡します。

(3) 単位認定を行った場合の集計分野

カリキュラム適用年度によって集計分野が異なります。履修状況を確認し、十分に理解した上で単位認定申請をしてください。

2011 年度カリキュラム適用学生

APU での 科目分野名	認定方法
共通教育科目	**言語教育科目（英語、日本語、AP 言語、その他言語科目）** 「言語教育科目分野」として認定し、「共通教育科目」として集計します。 **共通教養科目** 1. 「共通教養科目分野」として認定し、「共通教育科目」として集計します。 ＊APU 設置科目と同内容と認められない限り、APU 設置科目名で認定を行いません。
専門教育科目	1. 原則、「専門教育科目分野」として認定します。 2. 他学部の専門教育科目として認定された場合は、自由選択に集計されます。 ＊APU 設置科目と同内容と認められない限り、APU 設置科目名で認定を行いません。

(4) 注意事項

① 派遣先大学にて英語で開講される科目を履修し、帰国後 APU への単位認定を希望し、共通教育科目、および専門教育科目として認定される場合は、英語での開講科目として成績に記載します。言語教育科目として認定される場合、日本語、英語以外の言語で開講される科目を履修した場合は開講言語の表記はありません。

② APU で修得済みの科目は、単位認定の対象とはなりません。

③ 単位認定の結果、APU の設置科目に認定された場合、その科目は以後の履修登録対象とはなりません。

④ 自学部の「専門教育科目分野」として認定された場合も、「学修分野」には集計されません。

⑤ 「言語教育科目」、「共通教養科目」、自学部の「専門教育科目」で卒業に必要な単位数を超えた場合は、自由選択に集計されます。

⑥ 1 年間留学の場合は、派遣先大学で当該科目を履修した「年度」及び「開講時期」が APU の成績表に反映されます。

⑦ 認定単位が奇数単位になることもあります。

⑧ 卒業までに必要となる残りの単位数は、各自 Campusmate で調べておいてください。

単位認定見込書/Tentative Credit Transfer Form

No.

提出:Date of submission 20 / /

1.判定には概要のみが記載された書類は不可です。シラバスを提出してください。
2.シラバスは単位認定見込書の科目順に並べて提出してください。
3.単位認定見込書に記載される読替え科目はあくまでも見込のため、審査の結果最終的に認定される科目が異なる場合があります。
4.単位認定の基本ルールの詳細は、単位認定マニュアルを参考にして下さい。
1. Subject outline is not acceptable. You must submit the syllabus for credit accreditation.
2. Please submit each syllabus in the same order as on this Tentative Credit Transfer Form.
3. The results contained in this form are TENTATIVE results and may be subject to change.
4. Please refer to the Credit Transfer Manual for the details of basic rules of credit transfer.

氏名/Name		学籍番号/Student ID	
所属学部 /College	☐APM ☐APS	カリキュラム Curriculum	☐2011 ☐2006
派遣先大学名 Host Institution			
派遣国・地域 Country / Region			
派遣開始セメスター /Departure Semester	20 ☐春/Spring ☐秋/Fall	派遣期間/ Exchange Period	☐1セメスター/ 1 semester ☐1 年/ 1 year

番号 No	科目コード Course Code	科目名 Course Title	単位 Credit	開講言語 Language of Instruction	オフィス欄 Office Use Only
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

教学部受付印

単位認定見込書結果〈例〉

派遣受入学生情報

学籍番号	*****	氏名漢字	*****	国籍名	日本	プログラム	留学（海外派遣）
国名J	アメリカ合衆国	機関名J	*****	参加年度	2015	参加セメ	秋

派遣先科目情報

APU 単位認定結果（見込み）

認定単位情報

履修科目名	履修言語	単位数	認定年度	認定セメ	認定科目種別	認定科目コード	認定科目	認定言語	認定単位数	有償_無償	ペア	認定状態
Public Speaking	英語	3					共通教養科目分野	英語	3	無償		認定予定
Introductory Macroeconomics	英語	3					マクロ経済学	英語	2	無償	1:2	認定予定
Introductory Macroeconomics	英語	3					専門教育科目分野(APM)	英語	1	無償	1:2	認定予定
Marketing Management	英語	3					専門教育科目分野(APM)	英語	3	無償		認定予定
Elementary Spanish I	英語	3					言語教育科目分野		3	無償		認定予定
Tourism Resources Management	英語	3					専門教育科目分野(APS)	英語	3	無償		認定予定
Basketball	英語	3								無償		認定不可

認定単位集計情報

履修単位合計	18.0	履修科目数	5	認定単位合計	0	認定科目数	0

オフィス使用欄

認定科目
共通教養科目分野(Liberal Arts)
専門教育科目分野(APM)
専門教育科目分野(APS)
専門教育科目分野(APS/APM)
言語教育科目分野(Language)
空欄= (認定不可)

認定状態
認定予定
認定不可

ペア科目について
派遣先で履修した科目が、科目名と分野名の 2 つに分かれて単位認定される場合はペア科目認定の欄に 1:2 と記載されます

単位認定結果の再審査を希望する場合

単位認定見込み結果の再審査を希望する場合は、その旨を記載した再審査申請書に再審査を希望する理由を記入し、当該科目のシラバスとともにアカデミックオフィスに提出してください。分野認定を科目名認定に変更希望する場合は、派遣先のシラバスに加え、認定を希望する科目の APU のシラバスも提出してください。 なお、再審査の結果、変更が認められない場合もあります。

(5) 単位認定願とは

留学先の正規課程において修得した科目を本人からの申請に基づき、審査の上、APU で認定するための書類です。単位認定願には事前に単位認定見込書で判定結果が出ており、かつ派遣先大学で成績が出た科目のみを記載してください。
まだ単位認定見込み判定が出ていない科目は、単位認定見込書及びシラバスを提出してください。単位認定願を提出した後で、申請を取り下げることはできません。

(6)単位認定手続き

必要書類提出	→	**派遣先より 成績証明書到着**	→	**単位認定願提出**	→	**審査**	→	**単位認定 (APU 成績に反映)**

① **必要書類の提出**

下記の URL に記載されている「留学終了届」以外の全ての書類を manaba にて提出してください。
http://en.apu.ac.jp/academic/page/content0107.html/

□ 交換留学生報告書 1 セメスター目
□ 交換留学生報告書 2 セメスター目 (1 年留学の学生のみ)
□ 交換留学生帰国報告書
□ 留学終了届(原本を郵送もしくは、アカデミックオフィスに提出)
□ 交換留学に関わるアンケート
□ 交換留学プレゼンテーション パワーポイント
□ 写真 5 枚以上

② **派遣先大学成績証明書の原本の到着**

成績証明書が届いてから1ヶ月以内に、以下の書類を全て揃えてアカデミックオフィス<outbound@apu.ac.jp>にメールで送付してください。
1 ヶ月を過ぎた場合は、受付できません。
□ 単位認定願
□ 単位認定願に記入した全科目のシラバス
□ 判定結果の出た単位認定見込確認書

＜注意事項＞
※留学終了前に、派遣先大学に以下の宛先へ成績証明書の原本の郵送を依頼してください。
To: Student Exchange Coordinators (outbound)
Academic Office, Ritsumeikan Asia Pacific University
Address: 1-1 Jumonjibaru, Beppu, Oita 874-8577 Japan

③ **認定時期**

単位認定願提出後、審査が終わり次第アカデミック・オフィスより単位認定の完了を通知します。(通常約 1 ヶ月後)
単位認定の結果は以下のいずれかの時期に成績照会画面に反映されます。
[春/秋セメスター] 履修登録期間 A,B / 修正期間 1,2 / 成績発表
成績照会画面は Campusmate で確認することが可能です。認定結果を確認し、その後の履修計画をしっかり立てましょう。

単位認定願/Credit Transfer Request Form

提出:Date of submission 20　　/　　/

単位認定願以外の必要提出書類(※提出済みの書類の□にチェックを入れてください)

□交換留学生報告書 1 セメスター目
□交換留学生報告書 2 セメスター目 (1 年留学のみ)
□交換留学生帰国報告書
□留学終了届
□交換留学に関わるアンケート
□交換留学プレゼンテーション パワーポイント
□判定結果の出た単位認定見込確認書
□単位認定希望科目の全シラバス

(注 1) 単位認定には、単位を取得した大学の「成績証明書」が必要です。
(注 2) 単位認定希望科目と科目コードを成績証明書に記載されている順に下記の科目コード
及び単位認定希望科目リストの欄に記入してください。
(注 3) 単位認定希望科目リストに記載された科目順にシラバスを並べ、本単位認定願と共に提出してください。

氏名		学籍番号	
所属学部	□APM □APS	カリキュラム	□2011 □2006
派遣先大学名			
派遣国・地域			
派遣開始セメスター	20 □春 □秋	派遣期間	□1セメスター □1 年
現住所			
自宅電話番号		携帯番号	
帰国後の予定	□復学 □休学(1 セメスター) □休学(1 年) □その他 Others(　　)		

単位認定希望科目リスト

番号	科目コード	科目名	単位	開講言語
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

Rescreening Request Form

Name: Student ID: Host University:

The Course Title (Host University Course Title)

☐Request a course you took / are taking at the host university to be transferred under an existing APU subject name (Name of the APU Subject)
※*Submit the APU syllabus in addition to the syllabus of the host university*

☐Request to rescreen (e.g. from Liberal Arts Subjects to APM/APS Major Education Subject)
※*Submit syllabus of the host university*

Write detailed reasons why the result of the tentative credit transfer form should be rescreened.

Detailed Reasons

Shape your world

Ritsumeikan
Asia Pacific University

Course Title Confirmation Form

Student Name:
APU Student ID:

Note: To be completed by the Professor or the Student Exchange Coordinator

I confirm that the blow courses are the same course.

	Term Course Offered e.g: Fall Semester 2014	Course Title as shown on Transcript	Course Title as shown on syllabus
Course 1			
Course 2			
Course 3			
Course 4			
Course 5			

Host University:
Name:
Title:
Email address:

Signature _____ Date _____